

特集・埋立地における構造問題—大阪南港と芦屋浜を例として

SPECIAL FEATURES: THE STRUCTURAL PROBLEMS ON TWO RECLAIMED LANDS—Osaka Nankou Port-Town and Asiya-hama Sea Side Town

表紙デザイン：吉引顯久（竹中工務店）
パリのレストラン

次号特集予告

- 9月号特集 / ミニ乱開発から計画的ミニ開発へ
- 10月号特集 / 建築における省エネルギー化
- 11月号特集 / 第24回青年技術者
- 12月号特集 / 設備特集

編集委員会(昭和52年度) ○印刷委員長△印幹事
 編集委員長 横川隆一 柳生研太郎
 中村甲一 ●計画分科会 ●法令分科会
 編集理事 石東直子 △西尾宗晴
 井上 洸 小林奉之 松本好雄
 尾亀清四郎 五島信明 ●投稿編集委員会
 岡田光正 杉本 昇 稲毛政信
 北垣智造 △鈴木良介 ○芝山 昭
 窪田 祐 藤本尚久 鈴木 武
 小西 岬 松村茂樹 関川 康
 菅谷健児 ●構造分科会 ●広告企画委員会
 前野慶太郎 大井恭二 阿部 坦
 松村慶三 木本英爾 ○尾亀清四郎
 三浦二三男 中塚 信 岡田 満夫
 山田幸一 △中東達男 桑田和明
 渡辺 一志 ●設備分科会 下前裕一
 編集委員 河崎孝太郎 杉村勝三
 ●作品解説委員会 十倉 毅
 ○大辻真喜夫 中根芳一 中野孝治
 後藤 攻 林 禎造 水嶋繁樹
 榎原 潤 沢田 伸 山田雄祐
 奈良 鉄一 ●施工材料分科会 渡辺 一志
 横尾迪夫 △野村康治
 古莊 昭憲

編集人 松 井 昭 光
 印刷 昭和52年8月20日
 発行 昭和52年8月25日
 発行人 吉 田 悦 二
 発行所 (社)日本建築協会
 大阪市東区北浜3-37
 電 06-231-9648
 振替口座 大阪 39975
 印刷所 株式会社 研 文 社
 電 06-314-0151(代)
 大信印刷株式会社
 電 06-451-5346(代)
 売 価 600円(送料別)

- 1 会 告 木質材料とインテリア…家具から造作まで…。住友不動産中之島ビルの新築工事の見学会。丹波路に行く…栗拾いと城下町篠山散策。会員の受賞(建設大臣表彰)。日本学術会議第11期会員候補者の推せん。第14回「よろず相談住宅展」(明日を育てる住まい)。青年技術者のみなさまへ。ほか
- 6 作 品 作 風 服部時計店大阪営業所 設計施工：清水建設
- 8 法 令 コーナー 1 1 6 総合的設計による一団地の建築物の取り扱い(その1) / 山田為行
- 9 新建材紹介コーナー17 不燃外装材「ゴールデンモエンサイディング」/ 藤川慧
壁面装飾材「セラキャスト」/ 星野二郎
- 10 読 者 の 頁 「建築と社会」に対する読者の声。私たちのグループNo.11「関西プレストレストコンクリート構造研究会」
- 11 建築と社会ニュース “新しい村づくり”がテーマの総合住宅プロジェクト。
「PROCESS ARCHITECTURE」発刊。
「77年版木質材料商品データ集」発刊。第4回日新工業建築設計競技。樹の話シリーズNo.34 あおぎり
- 12 スケッチブック 最近竣工した新建築9点(No.1279-1287)
- 13 建 築 の 眼 大学に行っても学び続けたいと言わせることのできる住教育の芽を / 田中恒子。資源問題と建築界 / 今西祥郎。教育のこと / 横山誠一。工程表の中の無理をなくそう / 須賀栄一。

特集—埋立地における構造問題—大阪南港と芦屋浜を例として—

- 総論
- 14 埋立地盤と構造 貝戸俊一
- 各論
- 16 大阪南港における埋立地盤と工法 木山正明
- 19 芦屋浜高層住宅プロジェクトにおける埋立地盤と工法 加藤裕造
- 問題点
- 27 埋立地盤に立つ上部構造物—問題点とその対策— 石原左内・青柳英之

- 31 構 造 の 頁 38 同志社大学ハリス理科学館の保存 / 金澤正明
- 32 設 備 の 頁 37 貯湯槽の材料と防錆 / 糸賀進
- 33 施 工 材 料 の 頁 38 中京郵便局の外壁保存—工事現場からの報告・その2 / 観音克平
- 34 都 市 設 計 資 料 22 ブルー・ウォーター作戦—1 / 神戸都市設計資料研究会
- 41 若い会員の集いレポート 神戸北野町に行く…異人館・ローズガーデン… / 中川一・長渡光二郎・大屋真理・福山登
- 43 月 報 日本建築協会月間の動き(昭和52年6月分)

■7月号(会社暑中欄)訂正とおわび
 昭和52年7月号の会社団体の暑中欄のうち、77頁の「株式会社あめりか屋」さんの社名マークが上下逆になって誤って印刷されておりましたことお訂正し、あめりか屋さんにごめいわくをおかけしましたことを深くおわび申し上げます。今後こういうことがないように努力いたします。